



■ ご使用上の注意事項

「安全に歩くには」

歩行の際は肩幅くらいに足幅を広げて、靴底をフラットに地面につけ歩きます。特に不整地や濡れた路面では、安全性と滑らないことを確認しながら、ゆっくりと確実に歩くことをおすすめします。

「靴紐について」

紐の締め方は、つま先に余裕を持たせた状態で、足が前にずれないようにつま先側から順に履き口部分まで全てのアイレット（Dリング、フック）に通し、しっかりと締めてください。特に下りの場合は、足全体が靴先にずれて指先を痛めやすいので、甲部の紐をしっかり締めてください。転倒を防止するためにも、歩行中に紐が緩んでいないか時々注意して確認してください。結んだ靴紐がシューズフックや山の障害物に引っ掛かり、転倒事故に繋がる恐れがありますので、結んだ紐は靴紐とタン（ベロ）の間に入れ込み、外にでないようにしてください。また、結んだ靴紐が余り過ぎる場合は、短いものに交換することをお勧めします。